

教科	特別活動	学年	第3学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3年生になって	2	・自分の考えを話したり、友だちの考えを聞いたりしながら、1学期に自分がやりたい係を決めることができる。	・自分の考えを発表したり、友だちの考えと比較したりして話し合いを進めることができる。	・話し合いの活動を通して、自分のやりたい係活動を決めることができる。	・学級の係活動に関心を持ち、係活動を改善しようと考えている。
学校のやくそくを守って	1	・自らが学級・学校集団の一員であることを自覚し、よりよい学校生活するために自主的に協力しながら奉仕的活動に取り組むことができる。	・友達の意見を聞きながら、係活動の意義について理解できる。	・これまでの自分の活動に対し、様々な角度から振り返ることができる。	・よりよい係活動になるように考えながら話し合おうとしている。
元気なあいさつ気持ちのよいあいさつ	1	・学校や家庭で、すすんであいさつをしようという気持ちをもつことができるようにする。 ・あいさつをとおして、周囲の人とよい関係を築こうとする態度を育てる。	・あいさつをすると、自分も相手も気持ちよくなること理解している。	・相手の気持ちを考え、振る舞いに気を付けたり、気持ちをこめたりしてあいさつをすることができる。	・学校や家庭で、気持ちのよい挨拶を進んで行おうとしている。
友達となかよくしよう	2	・友だちとのかかわりの中で、自分の言動を振り返り、友だちと仲よくしていくためにどうしたらよいかを考えることができる。	・どんなことをみんなで話し合うかを理解している。	・自己決定の際、自分の考えを絵や文章で表すことができる。 ・自分の考えを、すすんで発表できる。	・友だちの意見を最後まで聞こうとしている。 ・自分は何をしたらよいか分かり、仲よく実践しようとしている。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

ふわふわ言葉をいっぱい使おう	1	・これまでの友達との言葉づかいについて振り返り、言葉づかいと心の関係について理解すると共に、自分も相手も大切に する言葉かけを通して、互いを尊重する心を育てる。	・「自分も友達も大切にする心」で友達への言葉かけをすることは、お互いの心を豊かにし、心と心をつなげることが分かる。	・「自分も友達も大切にする心」で、友達への言葉かけすることについて、友達の表現のよさと自分の課題に気付く。「自分も友達も大切にする心」で、友達への言葉かけができる。	・「自分も友達も大切にする心」で、友達への言葉かけを、ふだんの生活の中で実践しようとする。
学校図書館を上手に使おう	1	・望ましい利用の仕方を理解し、図書館を進んで活用することができるようにする。	・学校図書館の利用の仕方や読書活動の大切さについて理解している。	・学校図書館の利用の仕方や読書活動の大切さについて自己の課題に気付く、解決する方法を考え、実践している。	・進んで学校図書館を利用したり、日常的に読書活動を楽しんだりしようとしている。
雨の日を楽しくすごそう	1	・雨の日の過ごし方の約束を知り、自分や学級に合った計画とめあてをもち、楽しく雨の日を過ごせるようにする。	・雨の日の室内での正しい過ごし方を理解し、自分や学級に合った計画やめあてを立てることができる。	・どんな過ごし方があるかを考え、発表することができる。	・室内の過ごし方にはどんなきまりがあるかに関心をもち、きまりを守って生活しようとしている。
パワーいっぱい！朝ご飯	1	・朝ご飯が学校生活に深く関わっていることを知り、朝ご飯をしっかりとる習慣を身に付けようとする。	・朝ご飯をしっかりとると、集中力や考える力が高まったり、落ち着いた生活を送ることができることを理解している。	・朝ご飯をとると学校生活が豊かになることを考え、発表することができる。	・自分の生活を振り返り、朝ご飯の習慣を見直そうとしている。
歯みがき名人になろう	2	・歯みがきをしっかりとて、歯を大切にしていこうという意欲をもつことができるようにする。 ・むし歯発生のしくみを知り、歯みがきの大切さを理解する。	・歯みがきをていねいに正しくすることが大切だと理解している。 ・歯みがきの基本動作を身に付け、歯垢を効果的に落とすみがき方ができる。	・歯みがきの基本動作を身に付け、歯垢を効果的に落とすみがき方を身に付けてる。	・歯みがきの仕方に関心をもち、継続して歯みがきをしようとしている。 ・むし歯予防のために丁寧に歯みがきをしようとしている

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

地しんにそなえて	1	・学校や家以外の場所で地震が起こった時の安全に避難する経路を考える。	・地震や津波が起きたときの安全な避難経路を知る。	・地震や津波が起きたときの安全な避難経路を考えている。	・自分の住む地域の特徴を捉え、地震や津波が起きたときの適切な避難経路について考えようとしている。
家での学習を見直そう	2	・学習のきまりやルールについて確認をし、意欲的に学習に取り組もうとすることができる。	・効果的に学習を進めるために必要なことを学び、自分の目標に合わせていくことを理解している。	・すすんで学習に取り組めるよう、学習における目標を立てようとしている。	・意欲的に学習に取り組み、きまりを守って学習に取り組もうとしている。
学級のためのみんなのために	4	・楽しさを分かち合い、協力する喜びを体験することで、集団の温かな雰囲気づくりを行う。	・みんなで楽しい学級生活をつくる大切さを理解している。	・ルールやマナーを守って、活動することができる。 どのような行動をすればよいかを考え、よりよい生活を送るための方法について判断し、実践している。	・友達といっしょに活動を楽しみながら、協力しようとしている。
きれいにご飯を食べよう	1	・食べ物のはたらきに関心をもつ。 好き嫌いしないで、何でも食べようとする意欲をもつ。	・色々な食べ物のはたらきに関心を持ち、何でも食べることの大切さを理解できる。	・好き嫌いしないで食べることの大切さを知り、自分の食べ方を振り返ることができる。 分かったことをワークシートに書いたり発表したりすることができる。	・給食のお話に関心をもって聞こうとしている。
あいさつリーダーになろう	1	・自分の考えたよりよいあいさつの仕方を発表したり、友達の考えを聞いたりすることができる。 ・話し合ったことをもとに、より気持ちのよいあいさつの仕方を自己決定することができる。	・自己決定したあいさつの仕方を理解し、実践することができる。	・話し合ったことから、自分に合ったより気持ちのよいあいさつの方法を自己決定することができる。 ・自分の考えを友だちに伝えたり、自己決定したことを計画・実現したりすることができる。	・相手が気持ちよくなるあいさつの方法を考えようとしている。

令和4年度 評価規準

学校名:江戸川区立南葛西第三小学校

学校生活を見直そう	3	・一人一人が学習に前向きな努力をすることが、集団生活の向上させる方法の一つであることを理解し、自らの日常を見直すことができる。	・学習に取り組む仲間の決意や工夫を理解し、自らの学習への決意をまとめることができる。	・学習への活動が生活を向上させる方法として見直すことができる。	・集団とのかかわりをふまえ、学習への決意を新たにすることができる。
ピカピカそうじ大作戦	1	・掃除をすることの意義を理解し、学級のために自分が掃除でできることを考える。	・掃除の大切さについて考え、掃除道具の正しい使い方が分かる。	・クラスのために自分にできる掃除を考えることができる。	・働くことの意義や、人のために働くことの必要性について真剣に考えている。
火事が起きたら	1	・事故や災害時の安全に関することについて考え、生活に生かそうとしている。	・話し合い活動から、安全や危険予測について理解している。	・事故や災害時の安全に関することについて考え、対処方法を見付け、行おうとしている。	・自己の身の回りの問題に関心を持ち、進んで日常の生活や学習に取り組もうとしている。
係活動パワーアップ大作戦	2	・これまでの係活動を振り返り、よかったところや悪かったところをまとめ、これからのめあてを立てる。	・これまでの係活動を振り返り、よりよくするための課題点に気付くことができる。	・学級がよりよくなる係活動について課題点をふまえ考えることができる。	・よりよい係活動にするためにはどうすればよいかを考え、活動しようとしている。
元気なからだをつくろう	1	・健康な体を保つために、体をきれいにする方法を考えることができる。	・よりよい健康を保つためには、体を清潔にしたり大切にしたりする必要があることに気付くことができる。	・自分の健康に関するめあてを見つけ、よりよい方法を考えることができる。	・自分の体を大切にしようとし、健康や安全に気をつけて気持ちよく生活しようとしている。
正しい言葉づかい	1	・相手に優しい言葉づかいについて知り、日々の学校生活で使うことができるようにする。	・相手の立場や場面を考えた言葉づかいをすることができる。	・相手の立場や場面にふさわしい言葉づかいを考え、発表することができる。	・思いやりのある言葉づかいを意識して、日々の学校生活で使おうとしている。

令和4年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

わすれ物をなくすぞ大作戦	1	・わすれ物をしないための方法について考える。	・わすれ物をしないことの大切さについて理解している。	・わすれ物をすると、自分が困ってしまうことから、わすれものをしないための対処方法について考えている。	・持ち物をしっかりと確認しようとする意識をもち、これからの生活につなげていこうとしている。
4年生に向けて	4	・5年生になることへの関心を高め、めあてや希望をもって生活しようとする態度を育てる。 なりたい5年生に向けて、今できることについて考え、意思決	・5年生に向けて充実した生活を実現することの大切さ、そのためによりよい生活や学習の仕方などについて理解している。	・5年生に向けて充実した生活を実現するために、日常生活や学習の中でできることを話し合い、自分に合ったよりよい目標について考え、判断し、実現	・5年生への進級に向けて関心をもち、意欲的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。